

2020年米国大統領選挙! ~現地高校生は何を思う~

2020/11/16 萩原 のぞみ

研究課題: 2020年、第59回米国大統領選挙に対して、現地の高校生がどのような見方をしているのか。投票に行くことをどのように思っているのか。

研究の動機: 2020年、4年に一度の米国大統領選挙の年に現地に滞在している中で、自分と同年代のホストシスターたちが候補者討論会を閲覧しながら、意見を述べ合っている様子を目の当たりにした。それぞれが選挙に対して自分の意見を確立していることに驚くと同時に、現地高校生が今回の選挙に対して他にどのような意見をもっているのか興味湧き、今回の研究課題とした。また一方で、米国においても、日本と同じく若い世代の投票率が低迷しているということを知り(※)、実際に現地の高校生は投票することをどのように思っているのか確かめたく思い、研究課題として付け加えた。

研究方法: ホストスクール(ワシントン州)のJuniorの学生46人に電子メールを通してアンケートを送付し、以下の質問項目を投げかけ、有志に回答を乞う。1週間(11/2~11/6)の期間を設け、集まった回答をもとに考察を行う。

Q.1 Which candidate do you choose for the next president?

Choices: Donald Trump / Joe Biden / Neither

Q.2 Why?

Q.3 Will you vote in the future after you get the right to vote?

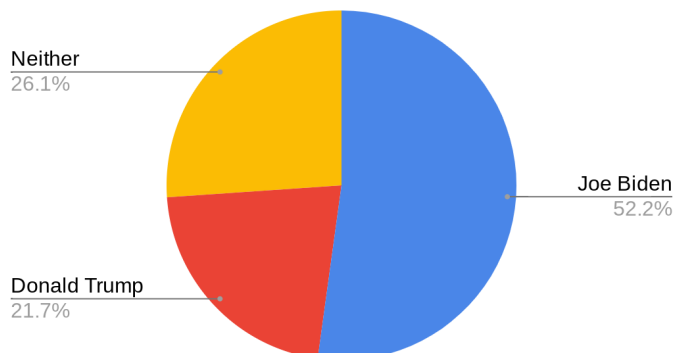
Choices: Yes, I will. / No, I won't. / I don't know.

Q.4 Why?

調査結果: 1週間で23人からの回答を得た。

Q.1 & Q.2 Which candidate do you choose for the next president? Why?

Which candidate do you choose for the next president?



<挙げられた主な理由>

Donald Trump: 5人

- We have a super-strong military and health research program thanks to him.
- He loves America more than any other candidate.

- He has done so much for this country in his short 4-year term of his presidential career.
- I wouldn't want Trump or Biden as president. But I would pick Trump because I agree more with his views on fixing the country than Biden.

Joe Biden: 12人

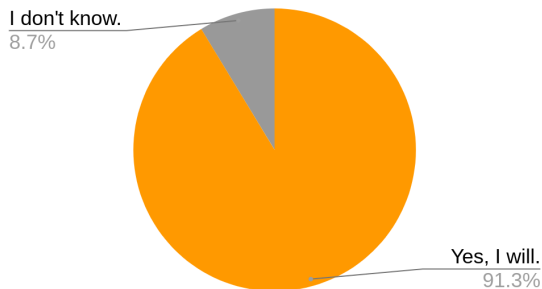
- Joe Biden wants to help tax people who make too much money.
- Because Joe Biden cares about people other than the rich.
- I am a Democrat.
- Joe believes in climate change, he gives great points on the covid-19 subject and he will "Protect" the LGBTQ+ community and black lives.
- Biden is the lesser of two evils. I agree with Biden's policies as well.

Neither: 6人

- I am not informed enough to make a decision on this matter.
- The two-party system isn't the best in my eyes.

Q.3 & Q.4 Will you vote in the future after you get the right to vote? Why?

Will you vote in the future after you get the right to vote?



<挙げられた主な理由>

Yes, I will: 21人

- It's my right as an American to represent what I believe in.
- I think it's important for a society's members to have an impact on its leader.
- I want to use my vote to make a better future.

- So my voice is heard.
- I believe that no matter who you vote for, it is extremely important to use our freedoms as an American and use our votes.

No, I won't.: 0人

- -----

I don't know: 2人

- Still not too political
- It depends if I think one of the future candidates is good or not.

考察：Q.1&Q.2について

民主党支持者の多いBlue State であるワシントン州で調査を行ったということもあり、民主党候補であるJoe Bidenを選んだ学生が過半数という結果になった。各候補者を支持する理由については、それぞれの政策や政治家としての功績を支持するものから、消去法で選ぶというような理由もあった。どちらにせよ、各候補者の主張や動向を加味した上のものであり、また、支持政党をもつ学生もいて、政治に対する意識の高さが伺える結果となった。一方で、Neitherと答えた理由として、政治にあまり詳しくないことを挙げる学生も数名いて、すべての学生に政治意識の高さが当てはまるわけではないことも確認できた。

Q.3&Q.4について

9割を超える学生がYesを選択し、Noを選択する学生が一人もいなかったことが予想外だった。I don't know. を選択した学生も2人と予想していたよりも少なかった。Yesを選択したほとんどの学生が投票の重要性を理由に挙げていた。それにも関わらず、なぜ投票率が50%台(*)になってしまうのかを考えたとき、回答者の数に答えがあると私は考える。46人にアンケートを依頼し、23人からの返答を受け、そのほとんどが投票に行くと言った。つまり、このアンケートの回答率はちょうど50%であり、その値は近年におけるアメリカの投票率の値に近い。おそらく、アンケートに回答しなかった学生に同じ質問を投げかけたときに、そのほとんどが投票に行かない、またはわからないと回答するのではないかと、私は推測する。今回の調査では、投票に行かない派からの回答を得ることができなかつたため、投票率が低迷している理由を伺い知ることができなかつたが、アメリカの高校生が投票することをどのように思っているのか、その肯定的意見を知ることができた。

今後の展望：日本でも同様の調査を行い、日本の学生とアメリカの学生でどのような差があるのか比較、検討をしてみたいと思った。また、今回の調査で調べることができなかった、投票を否定的に思う理由についても違った方法で調査を行いたいと思う。

参考文献：(*) Election and voting information / Federal Election Commission
<https://www.fec.gov/introduction-campaign-finance/election-and-voting-information/>

協力：アメリカ合衆国ワシントン州Coupeville High School に所属するJuniorのみなさん、先生方